

臨床研究のお知らせ

① 試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	頸動脈狭窄症のプラーク潰瘍における多面的検証
	実施予定期間	倫理審査承認後（2023年6月27日）～2028年3月31日
	研究の概要	頸動脈プラークにおける画像および臨床データを後方視的解析することで、画像上の形態変化、血流パターンと患者因子、病理組織（外科的摘出した症例）との関連を明らかにし、今後の頸動脈狭窄症治療の指標にすることを目的とします。
	対象患者	2010年11月1日から2028年3月31日の間に、当院脳神経外科において、内科的及び外科的加療をされた患者さんを対象とします。
② 利用又は提供する試料・情報及び個人情報保護について	本研究は後方視的研究であり、診療録（カルテ）情報を調査して行います。カルテから使用する内容は身長、体重、性別、血液検査、既往歴、画像検査、病理結果、臨床経過です。 （個人を特定可能な情報は解析に用いません）	
③ 利用する者の範囲	脳神経外科・脳血管内科治療科 部長 下永 皓司	
④ 試料・情報の管理責任を有する者	脳神経外科・脳血管内科治療科 主任部長 富永 篤	
⑤ 試料・情報の提供停止について	本研究の対象患者に該当する可能性のある患者さんで、ご自身の情報等が研究に利用されることを拒否される場合は、お申し出ください。お申し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずることはありません。 （ただし、お申し出の時点でデータ解析等が終了している場合は、データを利用させていただくことがありますのでご了承ください。）	
⑥ ⑤の受付	⑤ について、ご希望の方（代理人可）は下記の相談窓口にご連絡ください。	
	相談窓口	県立広島病院 脳神経外科 職名 部長 氏名 下永皓司 TEL（代表）：082-254-1818（平日8時30分～17時15分）
研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できますので、問い合わせ先にご連絡ください。		